

～南部地域活性化の拠点施設として～

道の駅アリストぬまくま再整備事業

道の駅アリストぬまくまは、本市唯一の道の駅として1996年(平成8年)に建設されました。地域住民を中心に広く南部地域の拠点としての役割を果たしてきましたが、老朽化や時代の変化へ対応するため、2029年度(令和11年度)リニューアルオープンに向けて、施設のあり方の検討を開始しました。

南部地域の振興

◆南部地域の豊かな資源を陸と海でつなぐ「陸の道・海の道構想」の実現に向け、観光振興の取組を本格化！

道の駅の役割

◆「陸の道」を構成する重要な施設として、地域経済の発展に貢献していく。福山市中心部から鞆、阿伏兔観音、尾道を結ぶ南部の周遊ルートの拠点としても機能！

スケジュール

- ◆2025年度 基本計画
- ◆2026年度 設計
- ◆2027年度 建設工事
- ◆2029年度 リニューアルオープン

